

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 60-145550
(43)Date of publication of application : 01.08.1985

(51)Int.CI. G11B 15/665
G11B 33/10

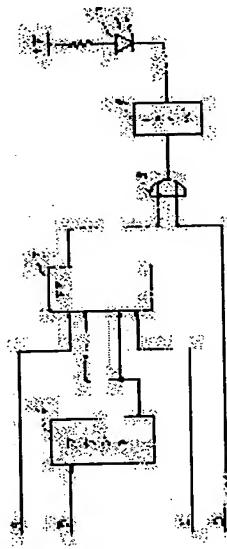
(21)Application number : 59-001473 (71)Applicant : FUJITSU LTD
(22)Date of filing : 09.01.1984 (72)Inventor : INASAWA KATSUMI

(54) STATE DISPLAYING METHOD OF MAGNETIC TAPE DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To constitute the titled magnetic tape device so that an operating state of said device can be monitored by an operator from the outside, by displaying a movement of the magnetic tape by a display lamp, etc.

CONSTITUTION: An output of a tachometer formed as one body with a motor for driving a magnetic tape is inputted to a counter 6 from a terminal B, and from the counter 6, a counted-down signal is sent to a flip-flop 7. On the other hand, a clock is inputted from a terminal A, and the flip-flop 7 repeats set and reset at every one rotation of a motor 1. An output of the flip-flop 7 drives a driver 9 through an OR circuit 8, and when the flip-flop 7 is set, a light emitting diode 10 is turned on, and when it is reset, said diode is turned off, and accordingly, the light emitting diode 10 repeats flickering at every one rotation of the motor 1. Also, the diode 10 is turned off when the motor is stopping, and remains turned on when the magnetic tape is being loaded.



LEGAL STATUS

- [Date of request for examination]
- [Date of sending the examiner's decision of rejection]
- [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
- [Date of final disposal for application]
- [Patent number]
- [Date of registration]

BEST AVAILABLE COPY

⑯ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A) 昭60-145550

⑬ Int.Cl.⁴

G 11 B 15/665
33/10

識別記号

101

庁内整理番号

7201-5D
6507-5D

⑭ 公開 昭和60年(1985)8月1日

審査請求 有 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 磁気テープ装置の状態表示方法

⑯ 特願 昭59-1473

⑰ 出願 昭59(1984)1月9日

⑱ 発明者 稲沢 克美 川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内

⑲ 出願人 富士通株式会社 川崎市中原区上小田中1015番地

⑳ 代理人 弁理士 松岡 宏四郎

明細書

1. 発明の名称

磁気テープ装置の状態表示方法

2. 特許請求の範囲

磁気テープ駆動モータの停止中は消灯し、モータの回転中は回転速度に比例して点滅を繰り返し、磁気テープをローディング中は点灯したままとすることを特徴とする磁気テープ装置の状態表示方法。

3. 発明の詳細な説明

(a) 発明の技術分野

本発明はカセット形磁気テープを用いる磁気テープ装置に係り、特にビデオテープを用いるため、磁気テープの動きを外部より監視することが出来ない構造となる磁気テープ装置において、前記磁気テープの動きを表示ランプ等に表示する磁気テープ装置の状態表示方法に関する。

(b) 従来技術と問題点

従来、磁気テープ装置はカセット形の磁気テープを用いてもその動きを磁気テープ装置の外部から見ることが出来た。従って磁気テープが動いて

いるかどうかをオペレータはチェックすることが可能であった。しかしどビデオテープを使用するとその構造から磁気テープ装置の外部からは磁気テープの動きを見ることが出来ない。ビデオテープを用いるビデオ装置や音響装置では磁気テープの動きが分からなくとも映像や音が出ることから動作していることが判明する。しかし磁気テープ装置では計算機と情報の授受を行っている場合、オペレータは磁気テープの動作状態が全く不明で、障害発生時等には調査に支障を生ずるという欠点がある。

(c) 発明の目的

本発明の目的は上記欠点を除くため、磁気テープの動きを表示ランプ等に表示することで、オペレータが磁気テープの動作状況を監視し得るようにした磁気テープ装置の状態表示方法を提供することにある。

(d) 発明の構成

本発明の構成は磁気テープの動作状態を装置の外から監視することが出来ない磁気テープ装置に

おいて、前記磁気テープの駆動モータの回転を表示する手段を設け、モータの停止中は消灯し、モータの回転中は回転速度に比例して点滅を繰り返し、磁気テープをローディング中は点灯したままとするものである。

(e) 発明の実施例

本発明は磁気テープを駆動するモータが停止している時は消灯しており、磁気テープが自動的にローディングされている時は表示ランプが連続点灯し、磁気テープが走行中はモータの回転速度に比例して点滅し、その点滅の時間間隔の相違でテープ量の大凡の判断を可能とするものである。

第1図は本発明の一実施例を示す回路のブロック図である。磁気テープを駆動するモータ1と一体となっているタコメータ2から一回転当たりNパルスの出力が分周回路3に入る。分周回路3は前記パルスを1/Nに分周してモータの一回転当たり1パルスを表示回路4に送る。表示回路4は該1パルスにより表示ランプ5を点滅させる。

第2図は第1図の分周回路3と表示回路4と表

示ランプ5の詳細回路図である。タコメータ2の出力は端子Bよりカウンタ6に入り、カウンタ6は前記タコメータ2の出力Nパルスを1/Nにカウントダウンしてフリップフロップ7に送る。端子Aからクロックが入り、フリップフロップ7はモータ1の一回転毎にセット、リセットを繰り返す。このフリップフロップ7の出力はOR回路8を経てドライバ9を駆動し、フリップフロップ7がセットされると発光ダイオード10を点灯させ、リセットされると消灯させる。従って発光ダイオード10はモータ1の一回転毎に点滅を繰り返す。端子Cから磁気テープを駆動するモータ1の駆動信号が入り、モータ1を駆動していない時フリップフロップ7をクリアする。従ってモータ1が回転していない時は発光ダイオード10は消灯している。端子Dからはモータ1を駆動中は“0”で磁気テープのローディング中は“1”的信号が入り、OR回路8を経てドライバ9を駆動する。従って磁気テープのローディング中は発光ダイオード10は点灯したままとなる。

(f) 発明の効果

以上説明した如く、本発明は磁気テープのローディング中は発光ダイオードを点灯したままとし、磁気テープの走行中は点滅を繰り返させて区別し、且つモータが停止している時は消灯することで磁気テープの動作状態を監視し得る。又磁気テープの駆動モータの回転速度により発光ダイオードの点滅時間が異なるため、磁気テープの走行速度が一定とすれば、磁気テープの巻量によりモータの回転速度が変化していくので点滅時間の変化で大凡の磁気テープの量を判断することも可能となる。

4. 図面の簡単な説明

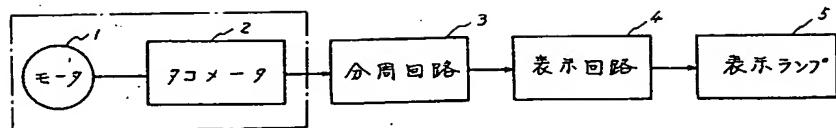
第1図は本発明の一実施例を示す回路のブロック図、第2図は第1図の分周回路と表示回路と表示ランプの詳細回路図である。

1はモータ、2はタコメータ、3は分周回路、4は表示回路、5は表示ランプ、6はカウンタ、7はフリップフロップ、9はドライバ、10は発光ダイオードである。

代理人 弁理士 松岡宏四郎



第1図



第2図

